

2014年度は売上高982億円(前期比4.9%増)、経常利益は49億円(同11.8%増)で増収増益となりました。製品部門別にみますと、軸受およびシステム製品の新規受注、設備需要の回復に支えられて、自動車部品で816億円(前期比1.9%増)、自動車製造用設備で165億円(前期比22.8%増)となりました。

中期経営計画(2013~15年度)

【中期経営方針】

～ 信頼されるグローバル企業を目指して ～

- ・ 強固な経営基盤のもと、継続的に新技術・新製品を開発する
- ・ 迅速な海外生産展開により良品廉価製品をグローバルに提供する

【活動の3軸】

① 製品・製造領域のグローバルな拡大

- ・ 軸受のグローバル市場を的確に把握し、適時・適地に適確な製品を供給する
- ・ 資源・環境動向を先取りした製品を開発・提供し社会に貢献する
- ・ 生産拠点の自立化により、グローバル生産体制を強化する

② 製品技術・生産技術の革新

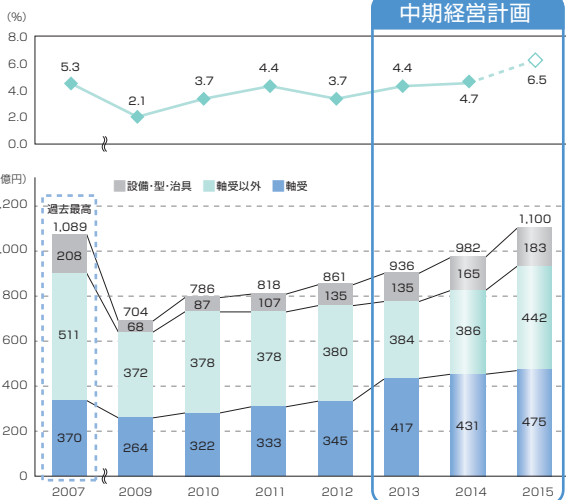
- ・ トライボロジーを軸に軸受から潤滑システムへ技術領域を拡大する
- ・ グローバル競争に勝ち抜く、革新的標準ラインを構築する

③ 人財力の強化

- ・ マネジメント力を向上する
- ・ 社員が自ら成長できる育成環境と会社風土を創造する
- ・ 事技部門の生産性を画期的に向上する

中期経営計画 達成目標

営業利益率



2015年度に過去最高の業績をめざす
(売上高: 1,100億円以上、営業利益率: 6.5%以上)

グローバルな自動車市場は新興国を中心に拡大を続けるものと期待されます。その対応として、新興国市場での価格競争力確保と地球環境保全のための新製品提供の重要性が、より高まっていくと認識しています。この環境変化をビジネスチャンスととらえ、グループ丸となり継続的な成長を実現するため、当社グループは2013年3月に「中期経営方針」を策定しました。2015年度はこの中期経営計画の最終年度となります。【活動の3軸】の下、最終年度を確実に成し遂げ、次期中長期計画のスタートにつなげられるよう一層取り組みを加速させていきます。

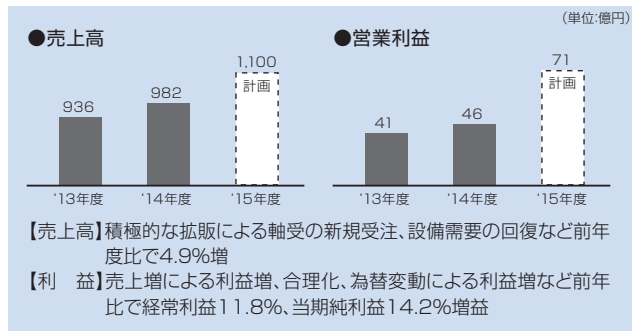
業績ハイライト

■ 2014年度実績

売上高	982億円
営業利益	46億円
経常利益	49億円
純利益	31億円

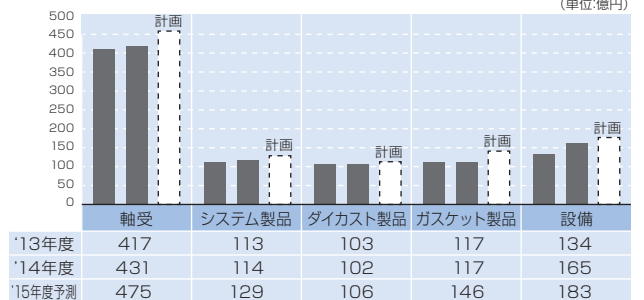
■ 2015年度計画

売上高	1,100億円
営業利益	71億円
経常利益	66億円
純利益	42億円



■ 事業別売上高

■ '13年度実績 ■ '14年度実績 □ '15年度計画



- 【軸受】海外向けエンジンベアリング、カーエアコン用軸受の新規受注で増加
- 【システム製品】新型ターボ部品の受注、EGRバルブの需要拡大で増加
- 【ダイカスト製品】ダウンサイジング化に伴う大排気量エンジン部品の売上減少
- 【ガスケット製品】連結対象外の中国子会社への生産移管で一時的な減少
- 【設備・金型】自動車の生産台数増加による設備需要の回復

